北海道社会福祉士会 道央地区支部役員選出要綱

(目的)

第1条 この要綱は、道央地区支部（以下「支部」という。）役員選出に関する基本的事項を定めることを目的とする。

(役員の種類)

第2条 この要綱において「役員」とは、幹事及び監事をいう。

(役員の数及びブロック定数)

第3条 役員の数及びブロック定数を公益社団法人北海道社会福祉士会支部の設置及び運営に関する規則第5号第7条に基づき、次のとおりとする。

- (1) 幹事 ・ ・ ・ 20人以内
 - (札幌ブロック 8人)
 - (石狩ブロック 4人)
 - (空知ブロック 4人)
 - (後志ブロック 4人)
- (2) 監事 ・ ・ ・ 2人以内

(役員の出候補)

第4条 幹事又は監事に立候補する要件は下記の通りとする。

- (1) 立候補者は、公益社団法人北海道社会福祉士会定款第5条に規定する正会員であること。
- (2) 幹事の立候補は、支部会員が所属するブロックに限定される。
- (3) 監事の立候補は、支部会員が所属するブロックに限定されない。
- (4) 立候補の時期は、役員改選にあたる支部全体会の前の別に定める期間とする。
- (5) 立候補の受付はFAXによることとし、締切日の23:59まで受取確認を有効とする。
- (6) 立候補者は、所定の立候補届に立候補理由等必要事項を明記し、提出しなければならない。

(候補者選出方法)

第5条 役員候補者の選出方法は、次のとおりとする。

- (1) 立候補制とする。ただし、幹事、監事の重複立候補はできない。
- (2) 立候補者の中から、正会員の投票により候補者を選出する。

(選挙の管理)

第6条 選挙等に係る事務は監事があたるものとする。監事は選挙管理を担うが、幹事又は監事への立候補を妨げるものではない。

(役員立候補者の公示)

第7条 北海道社会福祉士会ホームページ等に立候補者氏名、会員番号、勤務先名称、立候補ブロック及び立候補の理由等を公示する。

(役員選任方法)

第8条 役員を選任する方法は、次のとおりとする。

- (1) 幹事 …… 支部全体会に出席する正会員による投票を行い、各ブロックの幹事定数までの得票数上位者が当選とする。
 - (2) 監事 …… 支部全体会に出席する正会員による投票を行い、定数までの得票数上位者が当選とする。
- 2 幹事及び監事の立候補者が定数に満たない場合は、無投票とする。
 - 3 立候補者数がブロック定数に満たない場合は、他のブロックの立候補者がブロック定数内で当選できなかった立候補者の中より得票数の多い立候補者から当選とする。
 - 4 選挙の場合、立候補者以外の正会員から選挙見届人を1名決め、開票等に立ち会い、正当に開票がなされていることを確認する。
 - 5 投票の結果、同得票数であった場合は、くじ引きの方法により決定するものとする。

(その他)

第9条 役員選出、選任について検討が必要な事項が生じた場合は、現役員で検討し対応するものとする。